

県民の友

発行/和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎ 0734(32)4111

昭和60年
12
月号



はまた 翔け 明日のナイチンゲールたち



我はここに集いたる人々の前に厳かに神に誓わん
我が生涯を清く過ごし

我が任務を忠実に尽くさんことを

我は我が力の限り

我が任務の標準を高くせんことを務むべし

我は心より医師を助け

我が手に託されたる人々の幸せのために

身をささげん

誓いの言葉 ナイチンゲール誓詞より

十一月一日に県民文化会館で行われた県立高等看護学院の戴帽式。三年間の課程のうち六カ月を終えた四十二人の学生に将来看護婦(士)になれる証としてナースキャップが与えられた。

昭和五十九年度で二、一五七人(男子五一人)の看護婦(士)、三、一三五人(同一七九人)の准看護婦(士)が県内の医療機関で活躍しているが、まだその数は十分とはいえず、彼女たちへの期待は大きい。

これからは県立医科大学付属病院での実習などさらに高度な勉強が待っている。

年末年始のあいさつ状について

知事および県議会議員は、県民のみなさんに親しく年末年始のごあいさつを申し上げるべきですが時節柄自粛することを申し合わせました。

県民のみなさんのご理解をお願い申し上げます。

和歌山県 知事 飯谷志良

和歌山県議会 議長 棚野九爾明

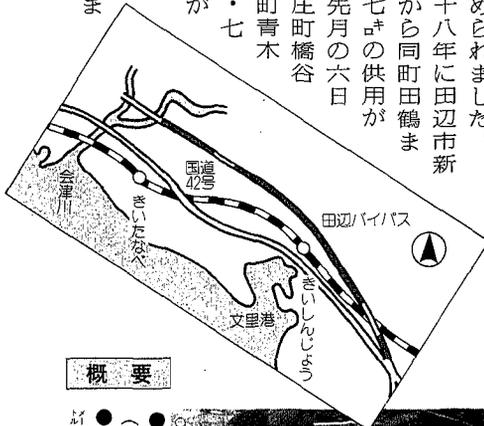
進む基盤整備

県では活力和歌山づくりのため、いろいろな施策を実施しています。なかでも道路整備には特に力を入れていきます。県内各地で進めている基盤整備のなかから三つご紹介しましょう。

■一般国道42号「田辺バイパス」供用開始

田辺市街地を通過する一般国道42号は自動車交通量が増え、交通渋滞が慢性化しています。そこで渋滞を解消するため、昭和四十七年度から田辺バイパス建設の事業が始められました。

昭和五十八年に田辺市新庄町橋谷から同町田鶴までの一・七キロの供用が始まり、先月の六日に残る新庄町橋谷から秋津町青木までの二・七キロの区間が開通、全面供用が開始されました。

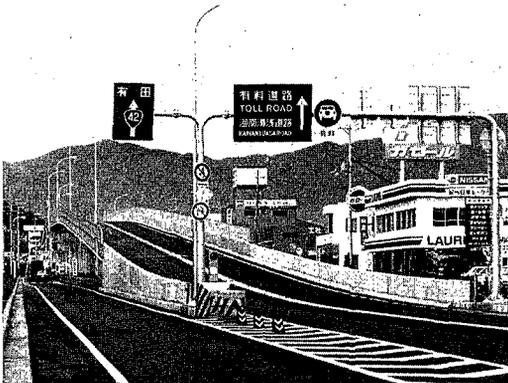


県民の友

一般有料「海南湯浅道路」の吉備インターチェンジ 国道42号取付部が開通

去年三月に開通した「海南湯浅道路」のうち、吉備インターチェンジから国道42号に連結する道路などは未整備でいったん県道を経由していましたが、十月三十一日に開通、通行が便利になりました。

- 概要
- 区間 吉備町明王寺～同町水尻(延長〇・八キロ)
 - 車線 二車線
 - 総事業費 約四〇億円



概要

- 区間 田辺市秋津町青木～同市新庄町田鶴(延長四・四キロ)
- 設計速度 時速六十キロ
- 車線 四車線(暫定二車線)
- 幅 二十二メートル
- 総事業費 約二〇〇億円



「二つ、三つ、四つ、五つ」の部屋。今、紙の上で、自由に鉛筆をはしらせているこの部屋も、同和对策事業が行われたことを証明する一つのものである。

当時、私が五才のとき、今、数えたこの部屋も田だったころ、住んでいた家は四畳半二間と六畳一間のたいへん狭い家でした。

狭いだけでなく、雨降りの日の家は、一日中演奏会、「ドン、ドン、ポタ、ポタ、ピチャ、ピチャドン、ドン」この音どおり雨もりがするのです。部屋いっぱいには並べた洗面器やバケツに雨水がたまったら捨てて行く。これは、一種のレクリエーションで、このころの私には母から何か頼まれることも好きでしたし、何もわからないままに、その音を聞くのが楽しかったです。

そのうえ、昔のトイレですから雨が降れば雨水がたまります。一定の高さまでくると横があいたので、たまった便所の中の雨水が、横から出てきます。だから、雨が降るたびに、くみ取りにきてもらったそうです。母にとつて、それが、一番つらかったそうです。

家が狭いため、玄関を出るとすぐ部屋で、夜、お客さんがみえたときは、ふとんをたたんだりもしました。ネコを飼っていたので、くさいといわれたこともあった。

洗濯の下水処理も、きちんと出来ていなかったとき、私のおむつを洗い終えて、水を流すと、近所のおばさんが、その下水の所に、塩をまきにきたりもしたそうです。母の気持ちにすれば、塩をまかれたということが、すこく情けなく、はがゆく思ったでしょう。

同和对策事業について

那賀町 那賀中学校2年 北谷知臣

この家に引っ越してくるまでに、いろいろなことがありました。家が狭いこと、設備がいきとどいてないことで、いろいろ苦労しました。下水処理もトイレの設備も出来ていない、そのくらい同和地区は差別されていました。

この家に、引っ越してくるようになったのは、同和对策事業が行ったことで「道路を広げよう」ということでした。そのとき私の家が、立ち退きになったからです。今の家を建てるのにも、多額の借金をしています。それを毎月、返しながら生活をしています。

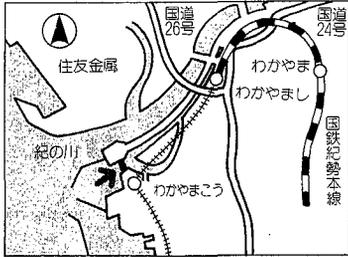
今では、一般地区と、ほとんどかわらない同和地区ですが、やっぱり、差別はある。小学校のとき一般地区の人は「同和地区の子は、同和地区の子は」って、いかにも同和地区の子が悪いようにいった。私はいつてやりたい。「どこが、どう違う」「みんな同じ人間なのに」「自分が、もし差別されたらどうする」

大人だけでなく子どももそうです。態度に出さなくても、言葉に出さなくても、心で思ってしまう。心で思ったら、やっぱり、そんな目で見てしまいます。

友達に「ここ、同和地区やろ」って聞かれたら、答えるのが、すごくいやです。同じ町に住んでいて、とてもいえない言葉だ。「うん」っていう返事、とてもいえない。勇気がいる。

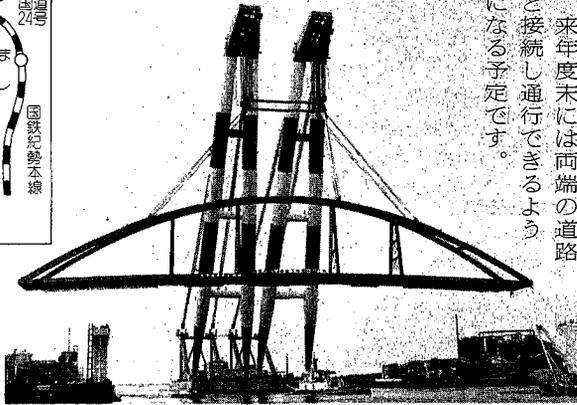
そんなとき、自分から「もう、かわりがない」ってことを伝えて行くのが本当だ。伝えて行けない自分が、みんなが、とても残念です。これからの世の中、同和地区、一般地区と、いふことばさえずらなくて行きたいです。



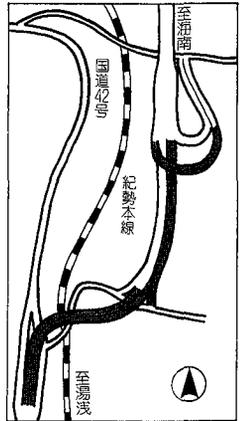


- 総延長 一、〇〇二(うち青岸橋一六五)
- 幅 一〇・二五(車道七・七五、歩道二・五)
- 設計速度 時速四〇
- 総事業費 約41億円

概要



来年度末には両端の道路と接続し通行できるようになる予定です。



青岸橋架設

和歌山市の市堀川河口をはさんで、青岸ふ頭やし尿処理場、焼却場などの整備が進む青岸地区と和歌山下津港の流通機能の中心である本港地区を結ぶもので、通称「めがね橋」の中央部が十月二十二日に取り付けられました。

あの町この村で進むまちづくり

県では地域の活性化に取り組んでいる市町村をお手伝いしています。

十月には三十の事業に市町村振興補助金として六、一二〇万円を内示しました(別表)。このなかから、田辺市のガイドブックづくりを紹介しましょう。

市民手づくりのタウンガイド誌

田辺市でつくっているガイドブックの名前は「ふるさと田辺オールガイドブック」

そもそもガイドブックづくりを始めたきっかけは、去年できた田辺地域観光ビジョンから。

これは田辺市の観光協会や市、商工会議所が「田辺の観光はこうあるべき」と知恵を出し合ったもので、コンサルタントに依頼するのではなく、自分たちの力で一冊の本にまとめました。

内容は単なる提言にとどまらず三年から五年で実施が可能なビジョンが中心で、その実現のため、推進委員会ができました。

メンバーは観光協会、商工会議所、青年会議所、市役所から集まったほか、文化財の審議員、町内会長、市議会議員、学識経験者など。

現在取り組んでいる事業としてガイドブックづくり以外に、ふるさと国民休養地の誘致、弁慶八百年祭の開催、紀南文化会館の活用、南方熊楠の旧居等の保存、スポーツ関連の観光の推進などがあります。



ガイドブックづくりは今年の五月に始まりました。観光ビジョン実施計画委員のなかから、豊店経営の竹中清雄さん、小間物店を営む浜地満夫さん、市経済課長の鈴木信行さんが担当。地元の和歌山クリエイターズクラブの若手三人がスタッフに加わりました。

まず編集方針として、今までにないものをつくらうということになり、さっそうく全国の観光地からガイドブックやパンフレットを集め検討しました。それから、この本を見て「田辺へ行ってみよう」という気になるもの、市出身者が懐かしく見てくれるものを目指すことになりました。

あなたのまちでもこんなことをやっています。

| | | | |
|-------|---------------------------------------|-------|-------------------------------------|
| 御坊市 | 清姫(ギヤル)みこし製作 | 川辺町 | ミカンフェア開催 |
| 田辺市 | ふるさと田辺オールガイドブック作成 | 中津村 | 国鉄の廃車を利用した宿泊研修施設の整備 |
| 新宮市 | 緑の文明シンポジウム | 美山村 | 「美山村産業振興会議」による「やる気起こし、村起こし」 |
| 粉河町 | 町民憲章の公表、三十年のあゆみ発行 | 龍神村 | 高野龍神スカイライン山岳マラソン |
| 貴志川町 | 町のあゆみと行政案内発行 | 南部町 | みなへ物産展の開催 |
| かつらぎ町 | 里子(山村留学)運動推進 | 白浜町 | 白良浜リフレッシュリゾート整備 |
| 高野町 | 高野町(山村留学)運動推進 | 中辺路町 | 釣り堀体験施設設置 |
| 九度山町 | 地場産業振興 | 大塔村 | ふるさとふれあいキャンペーン...ふるさと直行便、産物オーナー制度など |
| 高野町 | 大阪、神戸での観光物産キャンペーン | 上富田町 | コミュニティセンター新設 |
| 花岡町 | 転輸山周辺公園整備計画 | 那智勝浦町 | 社会体育の推進 |
| 広川町 | コミュニティ緑地広場整備 | 太地町 | 町づくりシンポジウム開催 |
| 吉備町 | 稲村の火伝承、浜口稲穂の銅像建立 | 北山村 | 観光キャンペーン |
| 清水町 | 古い造りの家を改築して都市住民に開放 | 市町村組合 | 「梅の里構想」に基づく市場調査 |
| | 「グリーン清水」PR:町内の自然水を観光客に持ち帰ってもらうための施設整備 | | シンポジウム開催 |

6

- 5日 自然公園クリーン作戦
- 6日 婦人問題アドバイザー80人を委嘱
- 7日 半島振興法成立
- 10日 県農林業技術交流団訪中
- 16日 全国建具展示会(和歌山市)
- 20日 老人の船(別府市へ)
- 24日 武住トンネル貫通(中辺路町)
- 26日 田辺交通センター完成
- 27日 山東省医療衛生考察団来県



多くのヤングでにぎわったサマーフェスティバルイン白浜

7

- 1日 南白浜、潮岬有料道路を無料開放(白浜町、串本町)
- 6日 豊田商事関連110番の設置
- 13日 国際青年年サマーフェスティバルイン白浜(白浜町)
- 25日 防災総合訓練(御坊市)
- 県立医大交流団訪中
- 名手地区地すべり防止対策事業完成(那賀町)
- 川辺大橋しゅん工
- 30日 都市と山村の緑の少年団交流事業(串本町)



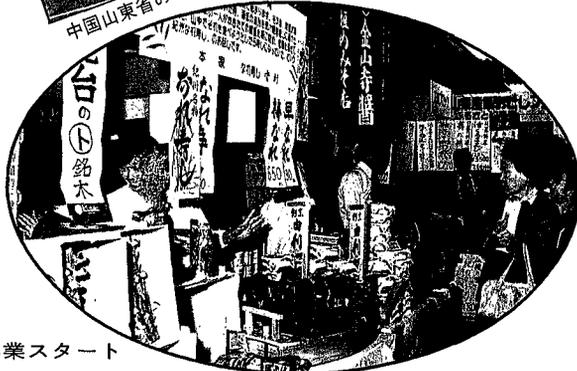
中国山東省のサッカーチームも参加した県民総体

8

- 1日 母と子の船(静岡県、山梨県へ)
- 6日 上芳養地区農免農道しゅん工(田辺市)
- 10日 紀伊大島開発総合センターしゅん工(串本町)
- 12日 黒江湾の高潮対策事業の排水施設完成(海南市)
- 20日 子どもの村(由良町)
- 23日 農家高齢者手づくりの作品展示即売会(和歌山市)
- 25日 日中友好記念第14回県民総参加スポーツ大会兼第21回県民総合体育大会(和歌山市)
- 31日 農林業まつり(和歌山市)

9

- 6日 公共交通を考えるシンポジウム(田辺市)
- 9日 県民文化祭開幕フェスティバル(和歌山市)
- 11日 全国農村青少年技術交換大会(高野町ほか)
- 15日 薬業団連合会日中交流調査団訪中
- 18日 看護研修センター完成(和歌山市)
- 19日 全国柿研究大会(橋本市ほか)



各地の特産物が好評だった第一回産業おこしフェア

10

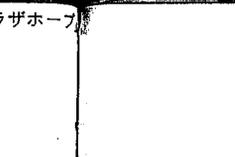
- 6日 介護が必要なお年寄りへの生活用具給付事業スタート
- 9日 ミニ外務省(和歌山市)
- 9日 山村列車木の国号
- 9日 紀州の山村博(大阪市)
- 22日 青岸橋架設(和歌山市、3面参照)
- 24日 第37回都市計画全国大会(和歌山市)
- 25日 青年フォーラム(和歌山市)
- 和歌山県産業おこしフェア(和歌山市)
- 26日 いきいき紀州わがまちわがむらフェスティバル(貴志川町)
- 31日 海南湯浅道路の吉備インターチェンジ取付部の開通(吉備町、2面参照)



ふるさと運動盛り上がる。わがまちわがむらフェスティバル

11

- 6日 国道42号田辺バイパス開通(田辺市、2面参照)
- 12日 国際森林年シンポジウム(田辺市)
- 14日 わかやま・くらしと味まつり(和歌山市)
- 17日 いきいき紀州わがまちわがむらフェスティバル(串本町)
- 22日 山東省城鎮訪日団来県



伸びゆくふるさと(一)の一年！

県政ハイライト '85

1
2
3
4
5

9日
10日
11日
22日
27日

8日
15日
16日
19日
22日
23日
24日

1日
2日
5日
13日
14日

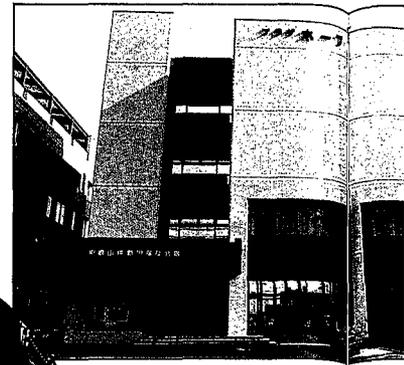
1日
6日
16日
17日
18日
21日
26日

1日
12日
19日
21日
22日

和歌山県勤労福祉会館しゅん工(和歌山市)
精神薄弱者更生施設「太陽の丘」完成(海南市)
白良浜人工岩礁据え付け作業開始(白浜町)
松下電器産業(株)打田町への進出協定に調印
第4回和歌山県地場産業新製品試作品展(大阪市)
国際青年年オープニングセレモニー(和歌山市)



県庁知事室で進出協定に調印



県勤労福祉会館「プラザホープ」

古座川町と熊野川町を結ぶ「スーパー林道和田川」



8日 和歌山県物産展(大阪市)
明日をめざす婦人の集い(和歌山市)
15日 十代の非行を考える会(田辺市)
16日 フラワーショー(海南市)
19日 長期総合計画の審議会が発足
22日 第2回半島振興法制定促進全国大会(東京都)
23日 文化振興シンポジウム(田辺市)
24日 スーパー林道和田川松根線開通(古座川町～熊野川町)

1日 赤十字病院の新生児集中強化治療室の運用開始(和歌山市)
2日 第1回和歌山版画ビエンナーレ展(和歌山市)
5日 御坊・田辺地域が広域圏テレピアのモデル地域に指定される
13日 紀伊半島観光展(大阪市)
14日 近畿府県観光展(福岡市)

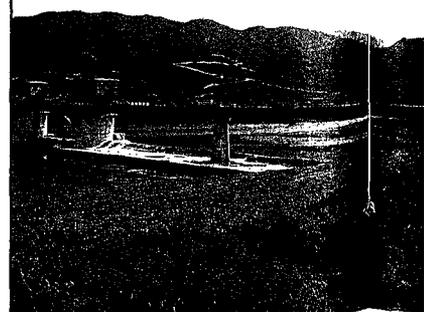


初の和歌山版画ビエンナーレ



1日 財和歌山県民総合健診センター設立(和歌山市)
6日 ふるさと運動懇話会
16日 友好提携一周年記念事業として山東省の雑技団が来県
17日 婦人相談所しゅん工(和歌山市)
18日 山東省友好訪日団来県
21日 全国紀州犬展覧会(湯浅町)
すさみ大型共同作業場しゅん工(すさみ町)
26日 星電器製造(株)の吉備町への進出調印
県政に関する世論調査実施

保田頭首工。有田川から農業用水をひく



1日 新宮公設市場開設(新宮市)
精神薄弱者授産施設「黒潮作業所」「中辺路白百合学園」開所(和歌山市、中辺路町)
12日 保田頭首工完成(有田市)
19日 県身体障害者体育大会(和歌山市)
21日 林道沼谷線しゅん工(清水町)
22日 きびアメニティタウン計画説明会



今回は『第34回母と子のよい歯のコンクール』に入賞された三人のお母さんに、日ごろ気をつけていることを書いていただきました。

県民の友

和歌山市園部 福岡喜代子
結婚後五年でやっと妊娠し、しかも四十一歳という高齢出産のためなんとか元気な子どもをとという気持ちで、妊娠中はタンパク質やカルシウムの摂取に力を入れ、牛乳、小魚、海藻類を食べるよう努力しました。子どもにも栄養に気をつけ食物に工夫を重ねてきました。歯がふえるごとに対話の中で、歯の大切さを認識させ、ていねいに磨くこと、一日数回のうがいをするを続けています。母である私自身も両親が注意して育ててくれた体験を受けつぎ、実践しています。

橋本市城山台 串田昌子
健康である事は誰でも願っている事ですが、どこか一部が他人より優れていると誉められると、もっと気をつけ、大切にしようと思うものです。二人の子どもを育てておりま

すが、表彰された子どもは牛乳が大好きで甘いものはひかえているようです。家では、おじいちゃんがいりいろな野菜を作ってくれますので毎日の食卓に季節の野菜がありますし、子どもたちにも好き嫌いのないよう心がけています。

私は今恵まれた身体に育ててくれた母に感謝し、今度は子どもたちがこのことに気付いてくれる日がくるよう努力して行きたいと思えます。

和歌山市六十谷 西川千恵子
生まれたときは二、六五六gと小さく、そのうえ骨組が細いので、牛乳、小魚、海藻をと心がけ、離乳食も全部手づくりで栄養のバランスに気を配り、とにかく丈夫に育ててほしいと今日までやってきました。そのためか、海藻類が好きでチリメンジャコ、酢コンブ、スルメ等かたいものでも好んで食べます。食べたり、飲んだりした後は、必ずお茶を飲み朝晩の歯磨を続けています。これを機会に、一生虫歯のない丈夫な歯でいられるよう心がけて行きたいと思えます。

婦人巡回相談を行います
家庭問題などでお悩みの女性の相談を受けます。
日時 12月11日 午後1時～4時
場所 東牟婁総合庁舎地下会議室
申込先 東牟婁事務所民生課 ☎(0736)2218551

おしらせ
県庁・県教育庁 1-640和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)3214111

試験

危険物取扱者
試験日 2月9日
試験区分 甲種、乙種第1類
第6類 丙種
願書受付 12月16日～18日及び12月24日～26日
〒640和歌山市岡山丁9番地
(財)消防試験研究センター和歌山県支部 ☎(0734)2513369

融資

中小企業のみなさんに機械設備を貸与します
貸与額 20万円～1,000万円
貸与期間 4年半
貸与損料 年5%

募集

働きながら専門知識を
1. 2級技能士通信講座
実施科目 1級機械加工科など6科、2級板金、左官など25科
期間 標準1年

県内初の総合養護学校開校

肢体不自由児と精神薄弱児を対象とする総合養護学校が開校します。ここではひとりひとりの発達を促すため特性を考慮し、興味、関心を中心とした学習、職業教育、コンピュータ利用教育などのほか機能訓練も行います。
開校時期 昭和61年4月
場所 高野口町向島101
対象 肢体不自由児、精神薄弱児で小、中、高等部に通学できる者
校区 肢体不自由Ⅱ和歌山市、海南市、橋本市、伊都郡、那賀郡、海草郡、伊都郡、精神薄弱Ⅱ橋本市、伊都郡、那賀郡。



(完成予想図)

※機能訓練室、生活訓練室、言語訓練室、視聴覚室など最新の設備をそろえています。応募などくわしいことは、県教育庁学校教育課内県立新設養護学校開校準備室へ

受講料 1級Ⅱ八、〇〇〇円、2級Ⅱ六、〇〇〇円
※修了者は技能検定の学科が免除されます。
くわしくは〒640和歌山市園部1276 和歌山総合高等職業訓練校 ☎(0734)611531へ

「わが家の家計簿」体験談
家計簿をつけ始めた動機や苦心談、家族の協力など家計簿を通じて体験し、感じたことを書いてください。
応募方法 40字詰め原稿用紙5枚以内で、月別項目別支出一覧表を添付し、住所、氏名(ふりがな)、職業、年齢、家族構成、電話番号、家計簿記載年数を記載して昭和61年2月28日までに県庁生活交通課内和歌山県貯蓄推進委員会へくわしくは応募先へ

県労働者福祉財団の奨学生
対象 大学、短大、高専、高校に在(進)学する方で次に該当する方。「県内居住またはは県内事業所に勤務していた」
看護学校などの学生を募集

| 学校名 | 定員 | 願書受付 | 試験日 |
|---------------------|-----|------------|--------------------|
| (保健婦) 県立高等看護学院 | 20人 | 12月9日～19日 | 一次1月17日 二次1月27日 |
| (助産婦) 県立高等看護学院 | 15人 | 12月9日～19日 | 1月17日 |
| (看護婦三年課程) 県立高等看護学院 | 45人 | 12月9日～19日 | 一次1月16日 二次1月30日 |
| 看護学科一部 和歌山赤十字看護専門学校 | 40人 | 12月2日～25日 | 一次1月16日 二次1月17日 |
| 看護学科一部 和歌山赤十字看護専門学校 | 20人 | 12月16日～25日 | 1月16日 |
| 社会保険紀南看護専門学校 | | | |

公給領収証を受け取りましょう
年末年始は旅行や家庭外での飲食の機会が増えます。その際は必ず「公給領収証」をお受け取りください。
返還 無利子で貸与月額の半分の額を毎月均等償還
申込期間 昭和60年3月まで
くわしくは県労働者福祉財団 ☎(0734)3211187
か労働金庫各支店へ

催し

県民文化会館 ☎(0734)36-1331

第14回クリスマスチャリティーコンサート

第1部 ミュージカルとコンサート

和歌山児童合唱団ほか

12月21日 午後6時30分

入場料1,000円

第2部 バレエと音楽 県警音楽隊ほか

12月22日 午後1時

入場料500円

第3部 クラシック音楽のタペI 和歌山オペラ協会ほか

12月23日 午後6時30分

入場料700円

第4部 クラシック音楽のタペII 和歌山音楽教室ほか

12月25日 午後6時30分

入場料1,000円

※地元バレエ・音楽団体の奉仕出演により益金は善意銀行に寄託。

植物公園緑花センター ☎(0736)62-4029

園芸教室「シンビジウム育て方」1月12日

定員40人 申し込みは電話かハガキでセンターへ(先着順・無料)

お知らせ

来年1月5日から、植物公園緑花センターの入園が有料となります。

大人(16歳以上) 個人200円 団体160円

小人(6歳以上) 個人100円 団体80円

電波で結ぶあなたと県政

テレビ テレビ和歌山・NHK

きのくに'85(WTV)……金曜日 午後10時

(再)日曜日 午前11時

県民チャンネル(WTV)……月～金 午後6時55分

(再)月水金 午後8時55分

(再)火木 午後9時55分

テレビ育児相談「三歳児の世界」(WTV)……

日曜日 午前10時45分

(再)土曜日 午後5時15分

豊かに生きる(WTV)……土曜日 午後6時

こんにちわわかやま(NHK)……

県日より 月曜日 午前11時40分

(再)午後1時36分

■今月の見どころ■きのくに'86「空から見たふるさと」第1部 1月3日(再)5日、第2部 1月10日(再)12日 県内各地をヘリコプターから撮影。空から見たあなたの町をお送ります。

ラジオ 和歌山放送

こんにちわ和歌山県です……土曜日 午後2時45分

県民マイク……土曜日 午前11時30分

県庁だより……月～金 午前11時30分

(再)午後5時40分

土日 午後0時30分

(再)午後6時

■今月の聴きどころ■こんにちわ和歌山県です「正月を控えて」12月28日 年末年始の準備に頭を痛めるこの時期、ちょっとした工夫や役に立つ知恵を紹介します。

障害者福祉週間 12月9日～12月15日

不自由を皆でわけあう明るい社会

県民の友

お気軽にどうぞ

無事故で年末、笑顔で年始
年末年始の交通事故防止県民運動
12月1日～1月10日

交通事故相談
場所 県庁交通事故相談所
東牟婁総合庁舎紀南駐在
【常設相談】 月～土曜日
【弁護士による相談】 毎月第1、3土曜日 受付 午前9時～10時

巡回相談 ▼西牟婁県事務所 12月17日 ▼伊都県事務所 12月25日 ▼日高県事務所 1月6日 ▼有田県事務所 1月8日 ▼串本町役場 1月8日
※受付は午後3時まで

県民相談
【常設相談】 月～土曜日
場所 県民総合相談室、各県事務所
【弁護士による法律相談】 毎月第2・4金曜日
受付 県庁前中
場所 県民総合相談室

労働相談
【常設相談】 月～土曜日
場所 県庁労政課と各県事務所
産業課
【労働相談員による相談】 毎週月・水・金曜日
場所 県庁労政課と伊都・西牟婁・東牟婁県事務所産業課

| 校名 | 定員 | 願書受付 | 試験日 |
|-------------------------------|------|------------------|--------------------|
| 和歌山労災看護専門学校 | 30人 | 12月16日 ～1月23日 | 2月6日 |
| 〔看護婦二年課程〕 県立高等看護学院 | 30人 | 12月9日 ～19日 | 一次1月16日 二次1月30日 |
| 国立療養所和歌山病院看護学科二部 | 50人 | 1月10日 ～28日 | 2月5日 6日 |
| 〔看護婦二年課程〕 県立南紀高校専攻科 | 30人 | 2月19日 ～21日 | 3月14日 |
| 〔看護婦課程〕 県立大付属病院紀北分院付設看護婦学校 | 20人 | 12月1日 ～1月15日 | 1月31日 |
| 〔看護婦課程〕 国保橋本市民病院付属看護婦養成所 | 15人 | 1月16日 ～25日 | 1月31日 |
| 〔看護婦課程〕 国保野上厚生総合病院付設看護婦学校 | 15人 | 1月20日 ～2月3日 | 2月13日 |
| 〔看護婦課程〕 日高看護学院 | 15人 | 2月1日 ～3日 | 3月中旬 |
| 〔看護婦課程〕 和歌山市医師会和歌山看護学院 | 150人 | 2月1日 ～20日 | 3月10日 11日 |
| 〔看護婦課程〕 田辺看護学院 | 30人 | 1月10日 ～31日 | 2月19日 |
| 〔看護婦課程〕 新宮市医師会看護学院 | 30人 | 12月1日 ～2月28日 | 3月14日 |
| 〔看護婦課程〕 県立南紀高校衛生看護科 | 40人 | 2月19日 ～21日 | 3月14日 |
| 〔看護婦課程〕 県精神病院協会看護学院 | 20人 | 2月20日 ～3月1日 | 3月15日 |



あんない

海外で働く日本人
映画の会開催
国際協力への理解を深めていただくこと、海外で活躍する日本人をテーマとした映画会が開催されます。

日時 12月14日 午後2時
場所 県民文化会館4階3号室

上映映画 ○ブラジルの大地
にはばたく○パンフレタデシユの大地に
※参加者には各種資料を進呈するとともに、青年海外協力隊や海外移住などの相談にも応じます。

浄化槽を設置されているみなさんへ
浄化槽の保守点検が正しく行われているか検査するため、和歌山県水質保全センターを法定検査機関として指定しました。川や海を汚さないために、必ず同センターの水質検査を受けてください。

土地取引の前に届出を
次の広さ以上の土地(山林農地を含む)の売買をしようとするときは、国土利用計画法の規定により、事前に知事に届ける必要があります。

市街化区域 二千平方メートル以上
その他の都市計画区域 五千平方メートル以上
都市計画区域外 一万平方メートル以上
以上届出は市町村を通じてお願いいたします。くわしくは県庁地域振興課、各県事務所総務課、市町村役場へ

とすときは、国土利用計画法の規定により、事前に知事に届ける必要があります。

市街化区域 二千平方メートル以上
その他の都市計画区域 五千平方メートル以上
都市計画区域外 一万平方メートル以上
以上届出は市町村を通じてお願いいたします。くわしくは県庁地域振興課、各県事務所総務課、市町村役場へ

人権週間
12月4日～10日

民営賃貸向特定分譲住宅制度の説明会
日時 1月22日午後2時
場所 和歌山市民会館

※お手持ちの土地(借地も可)に希望の賃貸マンションを公団が建設し、有利な支払い条件で譲渡し経営していただく制度です。

くわしくは県庁住宅課へ

北方領土 支える世論
根強い外交

国民年金に任意加入されているみなさんへ
「国民年金任意加入被保険者現況届書」の提出期限は61年1月31日です。届け出を忘れると引き続き保険料を納め

県立自然博物館
特別展示
「世界のオキナエビス」
生きた化石として有名なオキナエビス類を18種30点(うち7種は日本初公開)、化石7種9点を展示します。

展示期間 1月2日～4月6日
休館日 月曜日及び祝日の翌日(休館)ただし1月2日は開館

会場 和歌山県立自然博物館
くわしくは自然博物館 ☎(0734)83-1177

歳末特別貯蓄運動
12月2日～25日

※共済年金加入者の奥さんは共済年金の改正法が成立後に手続きすることになっていきますので今回の届出は必要ありません。

休館日 月曜日及び祝日の翌日(休館)ただし1月2日は開館

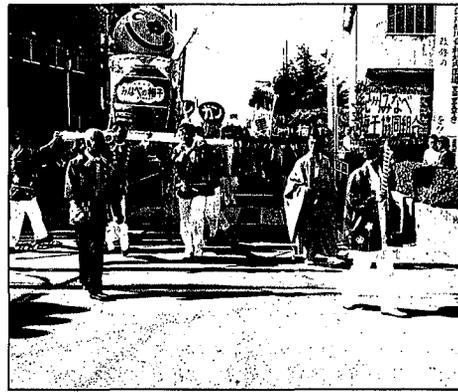
会場 和歌山県立自然博物館
くわしくは自然博物館 ☎(0734)83-1177

串柿の里に千両踊りが復活

串柿の里で知られる、かつらぎ町四郷地区に八十九年ぶりに「千両踊り」が復活、十月十八日、同地区の大宮神社秋祭りで演じられました。

この千両踊りは、太鼓踊りとも呼ばれ村の繁栄と村人の幸せを願って大宮神社に奉納されるもので、鬼の扮装をした棒振りがおほらい、袴姿の二人が口上を述べ、すげ笠、わらじ姿の踊り手が、太鼓と謡に合わせて舞い踊ります。当日、境内を埋めた大勢の見物人から、盛んな拍手が送られていました。

〔かつらぎ町〕



みなべ商工まつり、にぎわう

梅のまちで知られる南部町では、ふるさとの良さを生かして、活力ある町づくりを進めようと、10月20日「いきいきタウン・マイみなべ」をスローガンに、みなべ商工まつり(物産フェア)が盛大に行われました。

当日は秋晴れの中、地元の特産品展示販売のほか、ミスみなべを先頭に15組の仮装行列も繰り広げられ、みなべの町はまつり一色、楽しい1日となりました。

南部町では、これからもこうした催しを続け、町民一人ひとりがふるさとの良さを見直し、活力と潤いのある新しいまちづくりに取り組もうと意気込みを見せています。〔南部町〕



広がれ ふるさと産品

いきいき紀州「味と旅」

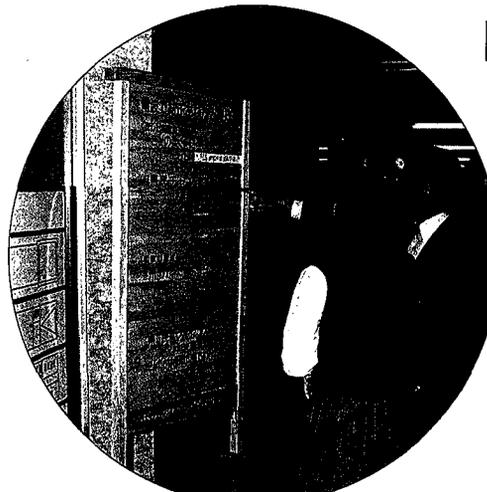
県のふるさと産品をもっと首都圏に売り込もうと、十月十七日、いきいき紀州「味と旅」が東京、京王プラザホテルで開かれました。東京を中心に神奈川、埼玉などから参加した在京県人会や多数の市場関係者などに、和歌山県の産品の良さを知ってもらうとともに観光和歌山県のPRを行いました。また、首都圏で県産のくだものを優先的に取り扱う店を指定しました。

〔東京都〕

間伐材利用の 広報板が県庁に

県では紀州材流通促進協議会、森林組合連合会、紀州林業懇話会、県木材協同組合連合会から間伐材を利用した広報板の寄贈を受けて、県庁内の4カ所に設置しました。木の持つ温かみを生かしたデザインで、広報公聴課が制作し、放送するテレビ、ラジオ番組が一目でわかると、県庁を訪れた人にたいへん好評です。

〔和歌山市〕



世界に誇る郷土の偉人 南方熊楠

シリーズ⑥



植物学者として世界にその名を残した博学の偉人、南方熊楠は慶応三年(一八六七年)現在の和歌山市に生まれました。

二十歳で大学予備門を中退して世界各地を回り、帰国後、昭和十六年、七十五歳で死ぬまで田辺市に住みました。

柳田国男が「日本人の可能性の極限」と称賛し、幸田露伴に「紀州に過ぎたるもの、なわまきずし」と南方熊楠と言わしめた熊楠については多くの伝説が残されていますが、実際はどのような人だったのでしょうか。

「文章を書き始めると、頭の中で整理ができていたので、書き損じということが全くありませんでした。」調べ事があるところの本のどのページにあるのかよく覚えていました。というのは現在の南方家を守る娘の文枝さん。十九ヵ国語を自由に操ったと言われる熊楠らしい話です。奇人伝説については「裸の先生として有名でしたので年中裸で通したと思っておられる方が多いようですが、実際は夏だけでした。」

業績がぼう大なため、資料の整理さえできないという熊楠。文枝さんは「だれにも束縛されることなく、自ら選んだ自然科学の世界に生き抜いた父は、よき時代に生まれ、よき友を得、幸せな生涯を送った人」と思っています。

十二月、師走、年末、年の暮れ。何となく言葉にあわただしい感じがあるのは、新しい年を少しでも良い状態で迎えようと、みんなががんばるからでしょう。

県勢浮揚に向けて実施された数々の施策をゆひゆくふるさとこの一年として特集いたしました。残り一ヵ月、私どもも仮谷知事を先頭に、ふるさと発展のため、最後までがんばります。

○「県民の友」一年間のご愛読を感謝いたします。



ふんくろく 知識